様式２

再生砕石材料試験総括表

岐阜県県土整備部技術検査課長　　印

（実施試験所名称　：　一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会　岐阜県総合建設技術研究所）

許可番号	02121000227	製造会社名	岐建(株)　大垣アスファルト合材工場
再生砕石の名称	ＲＣ－４０	有効期限	令和 8 年 5 月 15 日～令和 8 年 11 月 14 日

通過質量百分率%	ふるい目	ふるい分け試験結果	粒度範囲
	５３　mm	100.0	１００
	３７．５　mm	99.0	９５　～１００
	３１．５　mm	91.7	
	２６．５　mm	－	
	１９　mm	66.2	５０　～　８０
	１３．２　mm	－	
	４．７５　mm	25.3	１５　～　４０
	２．３６　mm	16.8	５　～　２５

試験項目		試験結果	規格値
塑性指数		ＮＰ	６以下
粗骨材の表乾密度	(g/cm³)	2.447	
粗骨材の吸水率	(%)	4.406	
粗骨材のすり減り減量	(%)	24.1	５０%以下
最適含水比	(%)	8.0	
最大乾燥密度	(g/cm³)	1.931	
修正ＣＢＲ	(%)	48.5	２０%以上
不純物　Ⅰ	(%)	0.01	０．３%以下
不純物　Ⅰ＋Ⅱ	(%)	0.04	１．０%以下
不純物　Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ	(%)	0.28	５．０%以下
特記事項			

※不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

工事名

工事場所

請負会社名

当該工事に対し上記試験総括表を提出します。

販売者　　印

製造者　　印

試 験 成 績 結 果 報 告 書

製 造 会 社　岐建(株)　大垣アスファルト合材工場

試　料　名　RC－40

報 告 年 月　令和　8年　　5月

試 験 項 目　ふるい分け試験　　液性・塑性限界試験

密度及び吸水率試験　　土の突き固め試験

粗骨材のすりへり試験　　修正CBR試験

不純物量試験

一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会
岐阜県総合建設技術研究所

〒509－0109　岐阜県各務原市テクノプラザ4丁目14番地
TEL　058－379－0585　　FAX　058－379－0587

JIS A 1102	骨材ふるい分け試験	試験報告用紙

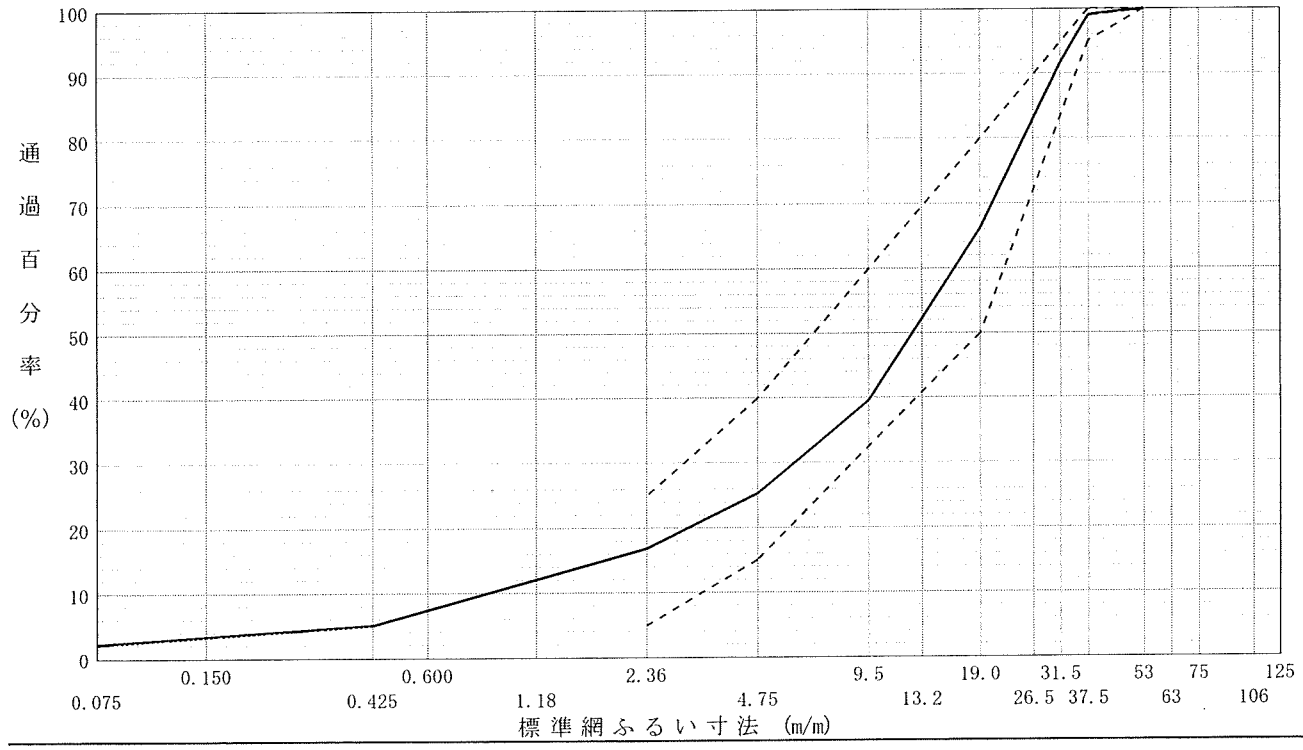
試料番号　岐建(株) 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年 2 月 9 日

調査名・目的　RC-40　　使用場所

試料採取場所　　試験者　佐々木啓一

標準網ふるい寸法 (m/m)	残留量 (g)	残留率 (%)	累加残留率 (%)	通過百分率 (%)	標準粒度範囲 (%)
125					
106					
75					
63					
53	0	0.0	0.0	100.0	100
37.5	165	1.0	1.0	99.0	95 ～ 100
31.5	1178	7.3	8.3	91.7	
26.5					
19.0	4126	25.5	33.8	66.2	50 ～ 80
13.2					
9.5	4270	26.5	60.3	39.7	
4.75	2328	14.4	74.7	25.3	15 ～ 40
2.36	1379	8.5	83.2	16.8	5 ～ 25
1.18					
0.600					
0.425	1883	11.7	94.9	5.1	
0.150					
0.075	475	2.9	97.8	2.2	
R	356	2.2	100.0		
計	16160	100.0			

粒径加積曲線図



JIS A 1110	粗骨材の密度および吸水率試験	試験報告 用紙

試料番号　岐建(株) 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年 2 月 10 日

調査名・目的　RC-40　　使用場所

試料採取場所　　試験者　佐々木啓一

骨材の最大寸法　13　mm

試験時の水温　20　℃　　水の密度　0.99820　g/cm³

測定番号			1	2	3	4
① 表乾試料容器質量	(g)		2130.5	2132.5		
② 容器質量	(g)					
③ 表乾試料質量	(g)	①－②	2130.5	2132.5		
④ (かご+試料) 水中質量	(g)		1261.7	1262.0		
⑤ かごの水中質量	(g)					
⑥ 試料の水中質量	(g)	④－⑤	1261.7	1262.0		
⑦ 表乾密度	(g/cm³)	③×水の密度 / ③－⑥	2.448	2.445		
平均値			2.447			
⑧ 乾燥後の試料質量	(g)		2041.1	2042.0		
⑨ 絶乾密度	(g/cm³)	⑧×水の密度 / ③－⑥	2.345	2.342		
平均値			2.344			
⑩ 見掛密度	(g/cm³)	⑧×水の密度 / ⑧－⑥	2.614	2.613		
平均値			2.614			
⑪ 吸水率	(%)	(③-⑧)/⑧×100	4.380	4.432		
平均値			4.406			

備考

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験	試験報告 用紙

試料番号　岐建(株) 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年 2 月 11 日

調査名・目的　RC-40　　使用場所

試料採取場所　　試験者　佐々木啓一

骨材の種類　~~砂利~~　砕石　　鋼球の数　8　個

粒度区分　13-5　　鋼球の質量　3315　g

試料質量　5000　g　　回転数　500　回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
				1			2		
	累加残留質量 (g)	累加残留質量百分率 (%)	通過質量百分率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量百分率 (%)	通過質量百分率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量百分率 (%)	通過質量百分率 (%)
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
13.2	0	0.0	100.0						
9.5									
4.75	5000	100.0	0.0						
2.36									
1.7									
				5000	100.0	0.0			

すり減り試験結果

測定番号		1	2
① 試験前の試料質量 (g)		5000	
② 試験後の試料質量 (g)			
③ 1.7mmふるい残留物の水洗い後の質量 (g)		3797	
④ すり減り損失質量 (g)	①−③	1203	
⑤ すり減り減量 (%)	$\frac{④}{①}\times 100$	24.1	
⑥ 平均値		24.1	

備考

再生砕石材の不純物量試験

製造会社名	岐建(株) 大垣アスファルト合材工場	試験年月日	令和8年2月11日
再生砕石の名称	RC－40	測定者	佐々木啓一

試験項目		試験結果	規格値
① 乾燥後の試料質量 (g)		16024.6	
② 不純物Ⅰの質量 (g)		0.2	
③ 不純物Ⅰの混入量 (%)	②/①×100	0.01	0．3%以下
④ 不純物Ⅱの質量 (g)		4.1	
⑤ 不純物Ⅱの混入量 (%)	④/①×100	0.03	
⑥ 不純物Ⅲの質量 (g)		37.1	
⑦ 不純物Ⅲの混入量 (%)	⑥/①×100	0.24	
⑧ 不純物Ⅰ＋Ⅱの混入量 (%)	③+⑤	0.04	1．0%以下
⑨ 不純物Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲの混入量 (%)	③+⑤+⑦	0.28	5．0%以下

石綿含有産業廃棄物の有無　　有　(無)

※　不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

JIS A 1205 JGS 0141	土の液性限界・塑性限界試験（試験結果）	

調査件名　岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日　令和8 年　2 月　10 日

試　験　者　佐々木啓一

試料番号（深　さ）　RC-40

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	NP
			塑性限界 w_p %
			NP
			塑性指数 I_p
			NP

試料番号（深　さ）

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

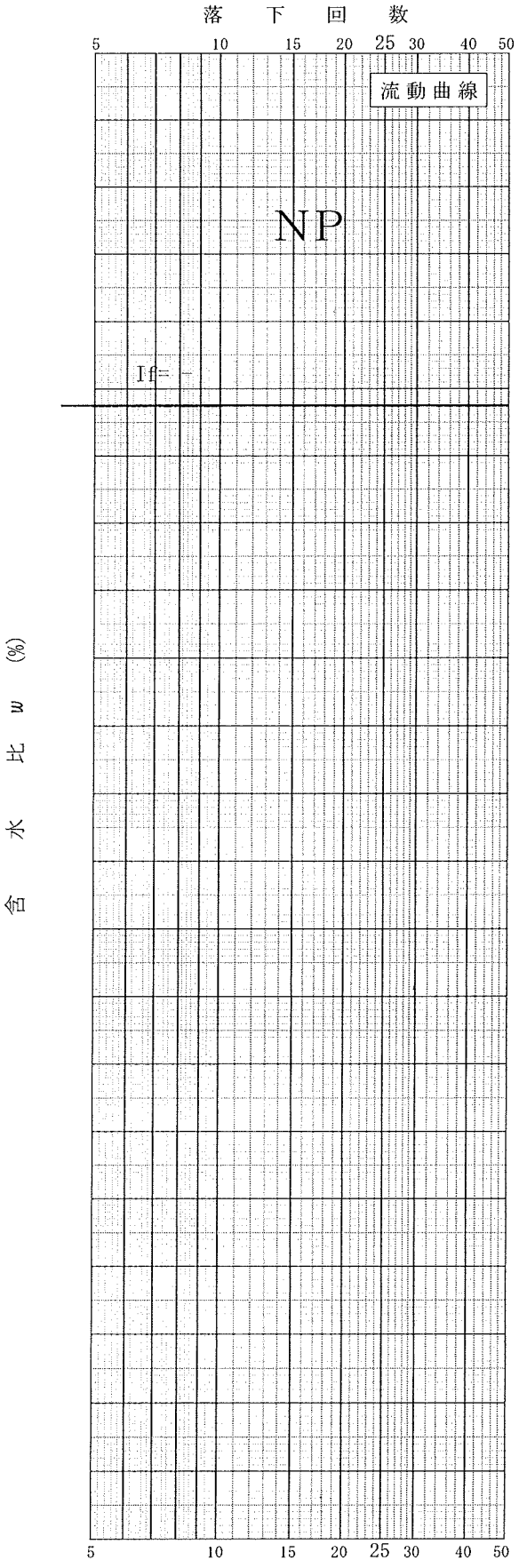
試料番号（深　さ）

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

試料番号（深　さ）

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

特記事項



JIS A 1210
JGS 0711

突固めによる土の締固め試験（測　定）

調査件名　岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日　令和8 年　2 月 10 日

試料番号(深さ)　RC-40

試　験　者　真鍋治秀

試験方法		E-b	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法，~~湿潤法~~	ランマー質量 kg	4.5	モールド	内径 cm	15
試料の使用方法		~~繰返し法~~，非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ[1] cm	12.5
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	92		容量 V cm³	2209
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		質量[2] m_1 g	3989

測定 No.		1	2	3	4
(試料+モールド)質量[2] m_2 g		8109	8422	8547	8602
湿潤密度 ρ_t g/cm³		1.865	2.007	2.063	2.088
平均含水比 w %		4.2	6.3	7.3	8.2
乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.790	1.888	1.923	1.930
含水比	容器 No.	118	160	199	189
	m_a g	1366	1309	1341	1328
	m_b g	1321	1248	1269	1249
	m_c g	259	269	277	261
	w %	4.2	6.2	7.3	8.0
	容器 No.	149	193	127	109
	m_a g	1339	1407	1377	1395
	m_b g	1296	1339	1303	1307
	m_c g	260	278	270	259
	w %	4.2	6.4	7.2	8.4

測定 No.		5	6	7	8
(試料+モールド)質量[2] m_2 g		8602	8475		
湿潤密度 ρ_t g/cm³		2.088	2.031		
平均含水比 w %		9.1	10.9		
乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.914	1.831		
含水比	容器 No.	197	123		
	m_a g	1380	1347		
	m_b g	1287	1241		
	m_c g	276	273		
	w %	9.2	11.0		
	容器 No.	156	132		
	m_a g	1331	1371		
	m_b g	1243	1263		
	m_c g	268	261		
	w %	9.0	10.8		

特記事項

1）内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

2）モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

JIS A 1210
JGS 0711

突固めによる土の締固め試験（締固め特性）

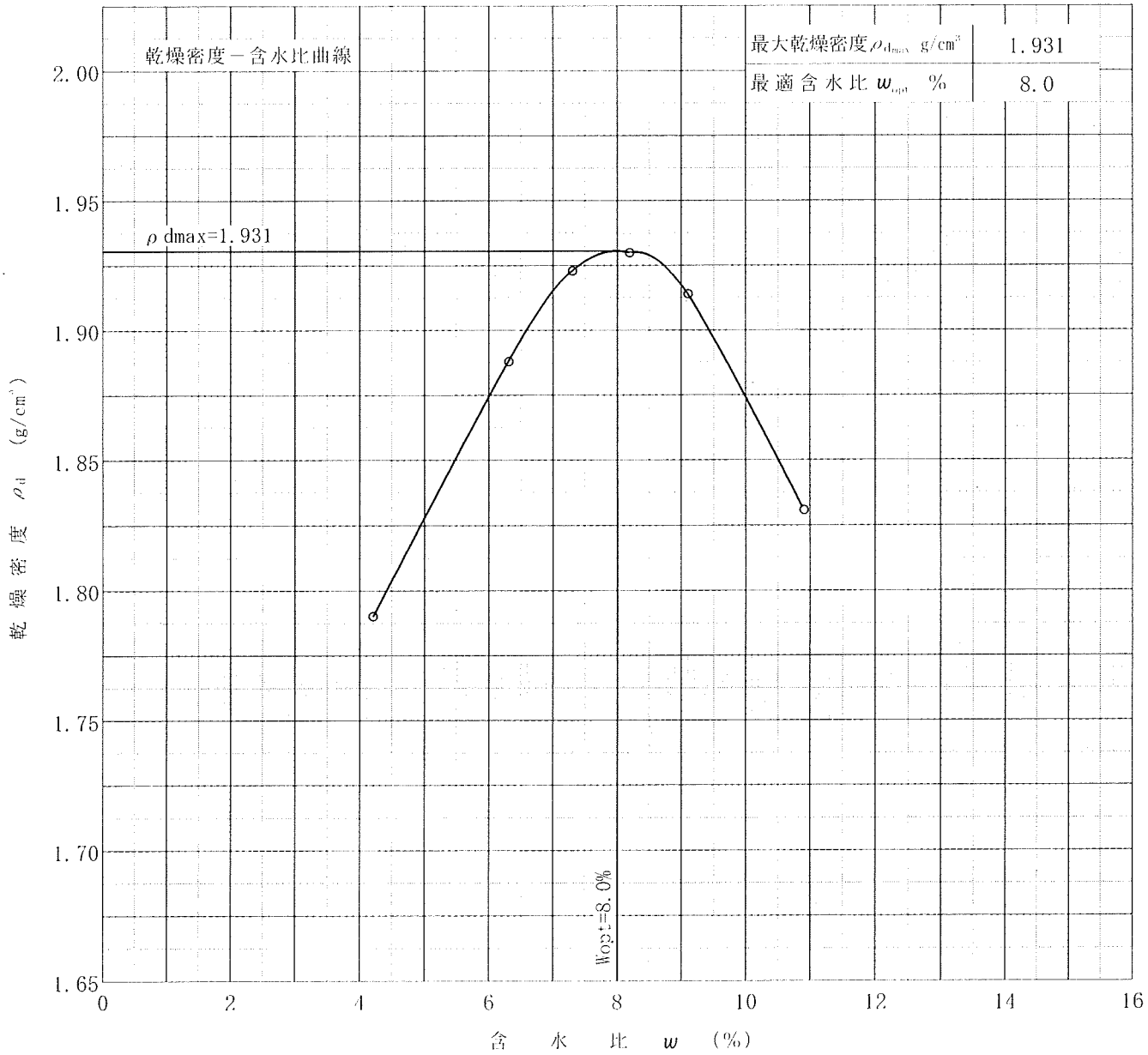
調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 10 日

試料番号(深さ) RC-40

試 験 者 真鍋治秀

試験方法		E-b		土質名称					
試料の準備方法		乾燥法，~~湿潤法~~		ランマー質量 kg		4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm³		
試料の使用方法		~~繰返し法~~，非繰返し法		落下高さ cm		45	試料調整前の最大粒径 mm		37.5
含水比	試料分取後 w_0 %			突固め回数 回/層		92	モールド	内径 cm	15
	乾燥処理後 w_1 %			突固め層数 層		3		高さ[1] cm	12.5
測定 No.		1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %		4.2	6.3	7.3	8.2	9.1	10.9		
乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.790	1.888	1.923	1.930	1.914	1.831		



特記事項

1）内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat}=\frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s+w/100}$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試験 （初期状態，吸水膨張試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 16 日

試料番号(深さ) RC-40

試 験 者 伊藤大翔

試験方法		締固めた土, ~~non-soaked~~	ランマー質量 kg		4.5	土質名称	
突固め方法		E法	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備	準備方法	~~non-dried~~ 空気乾燥法	突固め回数 回/層		17	最適含水比 w_{opt} %	8.0
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.931
	試料調整後含水比 w_0%		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
				高さ[1] cm	12.5	モールド容量 V cm³	2209

供試体 No.				14		9		7	
含水比	容器 No.			109	151	197	179	166	128
	m_a		g	1398	1325	1349	1371	1306	1335
	m_b		g	1313	1247	1270	1290	1228	1257
	m_c		g	259	270	276	273	254	273
	w_1		%	8.1	8.0	7.9	8.0	8.0	7.9
	平均値 w_1		%	8.1		8.0		8.0	
密度	(試料+モールド)質量 m_2[2]		g	8081		8071		8076	
	モールド質量 m_1[2]		g	3940		3927		3915	
	湿潤密度 ρ_t		g/cm³	1.875		1.876		1.884	
	乾燥密度 ρ_d		g/cm³	1.735		1.737		1.744	
吸水膨張	水浸時間 h	時刻		変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96			0	0.00	0	0.00	0	0.00
試験	(試料+モールド)質量 m_3[2]		g	8236		8232		8234	
	膨張比 r_e		%	0.000		0.000		0.000	
	湿潤密度 ρ_t'		g/cm³	1.945		1.949		1.955	
	乾燥密度 ρ_d'		g/cm³	1.735		1.737		1.744	
	平均含水比 w'		%	12.1		12.2		12.1	

特記事項

1） スペーサーディスクの高さを差引く。

2） モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_t' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_t'}{\rho_d'} - 1\right) \times 100$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験（貫入試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 20 日

試料番号(深さ) RC-40

試 験 者 伊藤大翔

試験条件	水浸，~~非水浸~~	貫入速さ mm/min	1.0	荷重板質量 kg	5.0
養生条件	日空気中	荷重計 No.	2	貫入ピストンの断面積 cm^2	19.625
	4 日水浸	容量 kN	100	較正係数 ~~MN/m^2/目盛~~ kN/目盛	1

供試体 No.	14			供試体 No.	9			供試体 No.	7		
貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重			貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重			貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重		
読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN	読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN	読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	0.249	0.2	0.5	0.5	0.5	0.120	0.1	0.5	0.5	0.5	0.406	0.4
1.0	1.0	1.0	0.435	0.4	1.0	1.0	1.0	0.598	0.6	1.0	1.0	1.0	0.929	0.9
1.5	1.5	1.5	0.684	0.7	1.5	1.5	1.5	0.598	0.6	1.5	1.5	1.5	1.335	1.3
2.0	2.0	2.0	1.057	1.1	2.0	2.0	2.0	0.986	1.0	2.0	2.0	2.0	2.032	2.0
2.5	2.5	2.5	1.369	1.4	2.5	2.5	2.5	1.195	1.2	2.5	2.5	2.5	2.438	2.4
3.0	3.0	3.0	1.680	1.7	3.0	3.0	3.0	1.195	1.2	3.0	3.0	3.0	2.902	2.9
4.0	4.0	4.0	2.364	2.4	4.0	4.0	4.0	1.973	2.0	4.0	4.0	4.0	4.237	4.2
5.0	5.0	5.0	3.483	3.5	5.0	5.0	5.0	2.421	2.4	5.0	5.0	5.0	5.050	5.1
7.5	7.5	7.5	4.976	5.0	7.5	7.5	7.5	4.543	4.5	7.5	7.5	7.5	7.604	7.6
10.0	10.0	10.0	6.967	7.0	10.0	10.0	10.0	6.157	6.2	10.0	10.0	10.0	10.158	10.2
12.5	12.5	12.5	9.020	9.0	12.5	12.5	12.5	8.069	8.1	12.5	12.5	12.5	12.770	12.8

貫入試験後の含水比	容器No.	114	175
	m_a g	1311	1364
	m_b g	1204	1250
	m_c g	270	271
	w_2 %	11.5	11.6
	平均値 w_2 %	11.6	

貫入試験後の含水比	容器No.	145	132
	m_a g	1307	1319
	m_b g	1199	1209
	m_c g	260	261
	w_2 %	11.5	11.6
	平均値 w_2 %	11.6	

貫入試験後の含水比	容器No.	174	129
	m_a g	1357	1325
	m_b g	1243	1216
	m_c g	268	272
	w_2 %	11.7	11.5
	平均値 w_2 %	11.6	

特記事項

[$1MN/m^2 \fallingdotseq 10.2kgf/cm^2$]
[$1kN \fallingdotseq 102kgf$]

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （室内試験結果）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 20 日

試料番号(深さ) RC-40

試 験 者 伊藤大翔

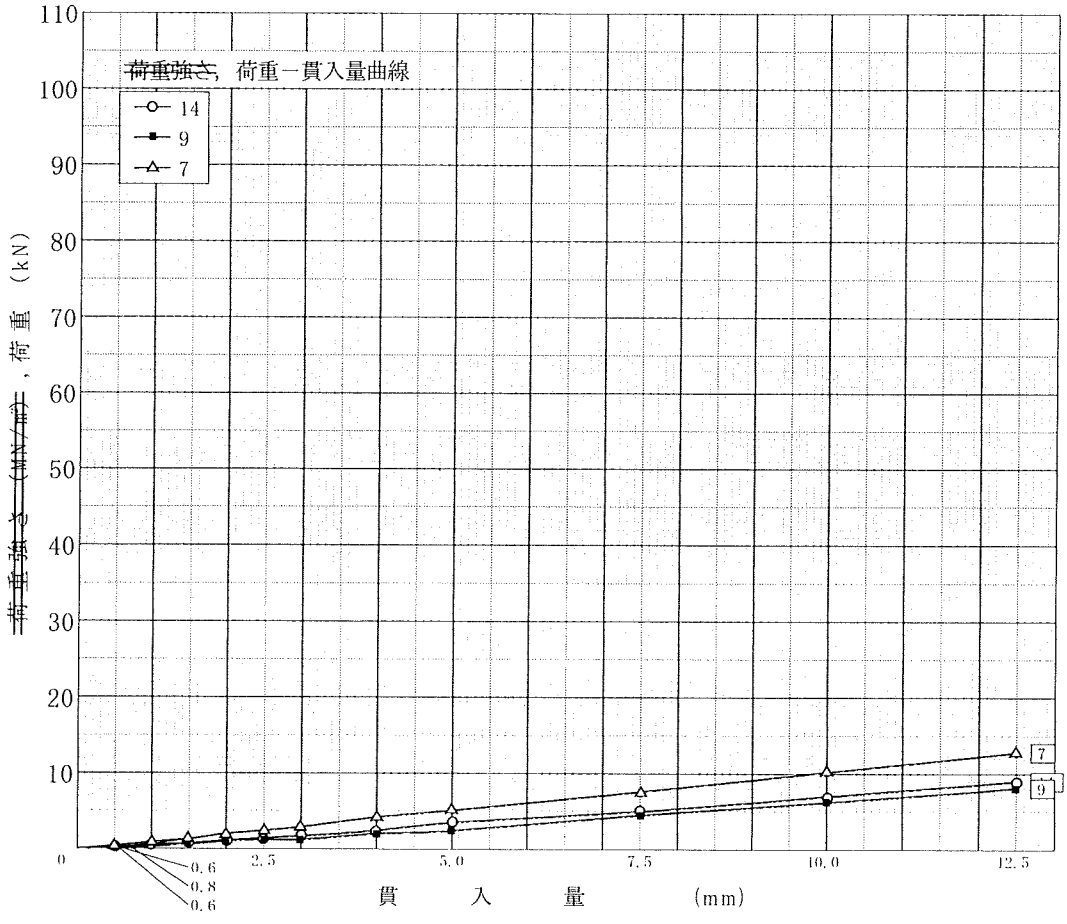
試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量		kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ		cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突固め回数		回/層	17	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, ~~非水浸~~	突固め層数		層	3	最適含水比 w_{opt} %	8.0
養生条件	日空気中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.931
	4 日水浸		高さ[1]	cm	12.5		

供試体 No.			14	9	7
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	8.1	8.0	8.0
		乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.735	1.737	1.744
	後	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	12.1	12.2	12.1
		乾燥密度 ρ'_d g/cm³	1.735	1.737	1.744
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		11.6	11.6	11.6
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		13.4	10.4	22.4
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		19.6	15.1	28.6
	CBR %		19.6	15.1	28.6

平均CBR %
21.1

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm		2.5	5.0
~~荷重強さ~~	供試体 No. 14	1.8	3.9
	供試体 No. 9	1.4	3.0
	供試体 No. 7	3.0	5.7
~~標準荷重強さ MN/m²~~		~~6.9~~	~~10.3~~
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211 ~~JGS 0721~~	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）	

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日 令和8 年 2 月 16 日

試料番号(深さ) RC-40　　試験者 伊藤大翔

試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量 kg		4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備 準備方法	~~非乾燥法,~~ 空気乾燥法	突固め回数 回/層		42	最適含水比 w_{opt} %	8.0
空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.931
試料調整後含水比 w_0%		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
			高さ[1] cm	12.5	モールド容量 V cm³	2209

供試体 No.		21		17		26	
含水比	容器 No.	139	103	189	175	117	148
	m_a g	1354	1358	1303	1355	1364	1367
	m_b g	1272	1277	1225	1276	1284	1285
	m_c g	261	262	261	271	267	262
	w_1 %	8.1	8.0	8.1	7.9	7.9	8.0
	平均値 w_1 %	8.1		8.0		8.0	
密度	(試料＋モールド)質量 m_2[2] g	8303		8318		8302	
	モールド質量 m_1[2] g	3921		3935		3936	
	湿潤密度 ρ_t g/cm³	1.984		1.984		1.976	
	乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.835		1.837		1.830	

吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料＋モールド)質量 m_3[2] g		8424		8439		8423	
	膨張比 r_e %		0.000		0.000		0.000	
	湿潤密度 ρ_t' g/cm³		2.038		2.039		2.031	
	乾燥密度 ρ_d' g/cm³		1.835		1.837		1.830	
	平均含水比 w' %		11.1		11.0		11.0	

特記事項

1）スペーサーディスクの高さを差引く。

2）モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_t' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_t'}{\rho_d'} - 1\right) \times 100$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験（貫入試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 20 日

試料番号(深さ) RC-40

試 験 者 伊藤大翔

試験条件	水浸，~~非水浸~~	貫入速さ mm/min	1.0	荷重板質量 kg	5.0
養生条件	日空気中	荷重計 No.	2	貫入ピストンの断面積 cm^2	19.625
	4 日水浸	容量 kN	100	較正係数 ~~MN/m²/目盛~~ kN/目盛	1

供試体 No.	21			供試体 No.	17			供試体 No.	26		
貫入量 mm	~~荷重強さ~~ 荷重			貫入量 mm	~~荷重強さ~~ 荷重			貫入量 mm	~~荷重強さ~~ 荷重		
読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN	読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN	読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	1.005	1.0	0.5	0.5	0.5	1.126	1.1	0.5	0.5	0.5	1.013	1.0
1.0	1.0	1.0	2.345	2.3	1.0	1.0	1.0	2.291	2.3	1.0	1.0	1.0	2.194	2.2
1.5	1.5	1.5	3.404	3.4	1.5	1.5	1.5	3.307	3.3	1.5	1.5	1.5	3.292	3.3
2.0	2.0	2.0	4.125	4.1	2.0	2.0	2.0	4.473	4.5	2.0	2.0	2.0	4.389	4.4
2.5	2.5	2.5	5.869	5.9	2.5	2.5	2.5	5.519	5.5	2.5	2.5	2.5	5.402	5.4
3.0	3.0	3.0	6.223	6.2	3.0	3.0	3.0	5.668	5.7	3.0	3.0	3.0	6.499	6.5
4.0	4.0	4.0	7.561	7.6	4.0	4.0	4.0	6.804	6.8	4.0	4.0	4.0	8.018	8.0
5.0	5.0	5.0	8.904	8.9	5.0	5.0	5.0	8.358	8.4	5.0	5.0	5.0	9.791	9.8
7.5	7.5	7.5	13.822	13.8	7.5	7.5	7.5	12.243	12.2	7.5	7.5	7.5	13.758	13.8
10.0	10.0	10.0	20.018	20.0	10.0	10.0	10.0	15.531	15.5	10.0	10.0	10.0	17.725	17.7
12.5	12.5	12.5	25.261	25.3	12.5	12.5	12.5	19.625	19.6	12.5	12.5	12.5	21.185	21.2

貫入試験後の含水比				貫入試験後の含水比				貫入試験後の含水比			
容器No.	117	121		容器No.	189	178		容器No.	139	155	
m_a g	1312	1365		m_a g	1394	1349		m_a g	1308	1326	
m_b g	1210	1257		m_b g	1284	1245		m_b g	1207	1223	
m_c g	267	270		m_c g	261	269		m_c g	261	261	
w_2 %	10.8	10.9		w_2 %	10.8	10.7		w_2 %	10.7	10.7	
平均値 w_2 %	10.9			平均値 w_2 %	10.8			平均値 w_2 %	10.7		

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （室内試験結果）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 20 日

試料番号(深さ) RC-40

試 験 者 伊藤大翔

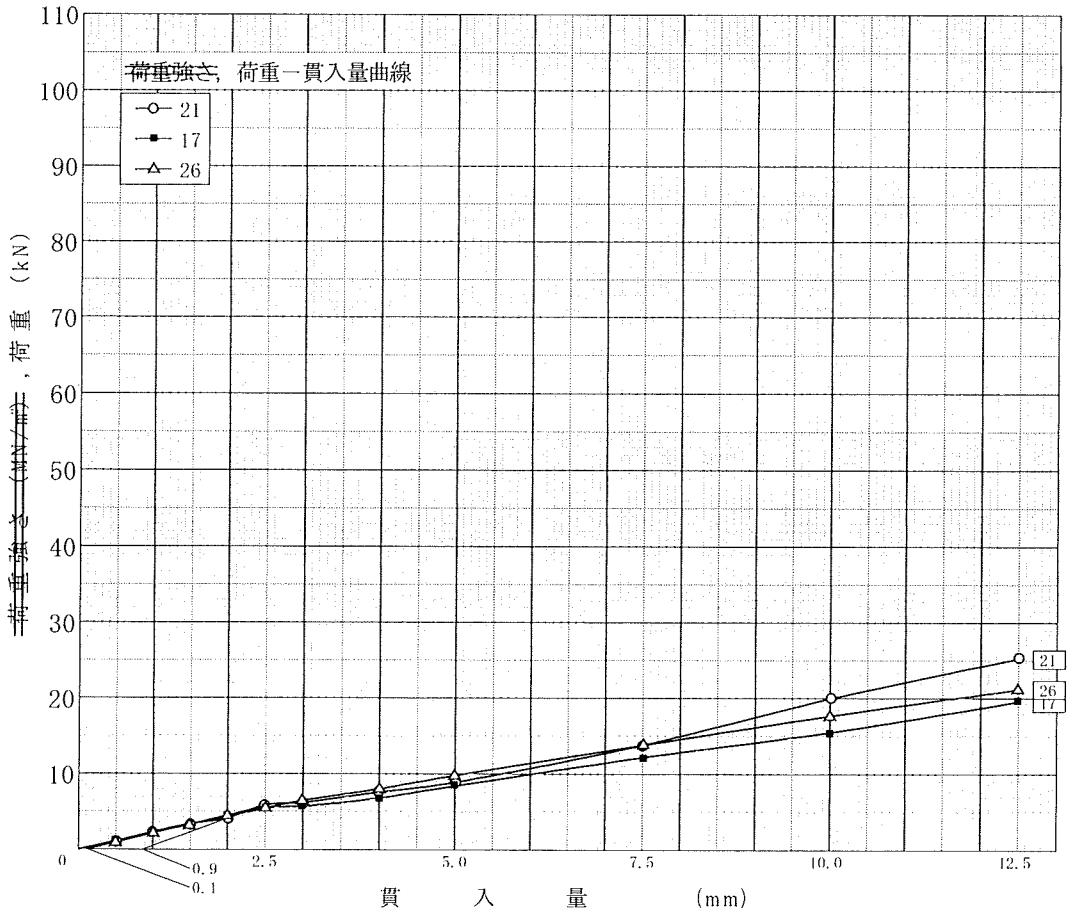
試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量		kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ		cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突固め回数		回/層	42	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, ~~非水浸~~	突固め層数		層	3	最適含水比 w_{opt} %	8.0
養生条件	日空気中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.931
	4 日水浸		高さ[1]	cm	12.5		

			供試体 No.	21	17	26
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %		8.1	8.0	8.0
		乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.835	1.837	1.830
	後	膨張比 r_e %		0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %		11.1	11.0	11.0
		乾燥密度 ρ_d' g/cm³		1.835	1.837	1.830
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %			10.9	10.8	10.7
	貫入量2.5mmにおけるCBR %			50.0	41.8	40.3
	貫入量5.0mmにおけるCBR %			52.8	43.2	49.2
	CBR %			52.8	43.2	49.2

平均CBR %
48.4

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm		2.5	5.0
~~荷重強さ~~	供試体 No. 21	6.7	10.5
	供試体 No. 17	5.6	8.6
	供試体 No. 26	5.4	9.8
~~標準荷重強さ MN/m²~~		~~6.9~~	~~10.3~~
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試験 （初期状態，吸水膨張試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 16 日

試料番号(深さ) RC-40

試 験 者 伊藤大翔

試験方法		締固めた土,~~乱さない土~~	ランマー質量 kg		4.5	土質名称	
突固め方法		E法	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備	準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突固め回数 回/層		92	最適含水比 w_{opt} %	8.0
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.931
	試料調整後含水比 w_0%		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
				高さ[1] cm	12.5	モールド容量 V cm³	2209

供試体 No.			16		13		6		
含水比	容器 No.		174	196	145	159	114	120	
	m_a	g	1365	1387	1348	1334	1369	1348	
	m_b	g	1283	1305	1267	1254	1288	1269	
	m_c	g	268	271	260	268	270	263	
	w_1	%	8.1	7.9	8.0	8.1	8.0	7.9	
	平均値 w_1	%	8.0		8.1		8.0		
密度	(試料+モールド)質量 m_2[2]	g	8551		8531		8534		
	モールド質量 m_1[2]	g	3935		3922		3937		
	湿潤密度 ρ_t	g/cm³	2.090		2.086		2.081		
	乾燥密度 ρ_d	g/cm³	1.935		1.930		1.927		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
試験	(試料+モールド)質量 m_3[2]	g	8658		8633		8645		
	膨張比 r_e	%	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ_t'	g/cm³	2.138		2.133		2.131		
	乾燥密度 ρ_d'	g/cm³	1.935		1.930		1.927		
	平均含水比 w'	%	10.5		10.5		10.6		

特記事項

1） スペーサーディスクの高さを差引く。

2） モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_t' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_t'}{\rho_d'} - 1\right) \times 100$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （貫入試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 20 日

試料番号(深さ) RC-40

試 験 者 伊藤大翔

試験条件	水浸，~~非水浸~~	貫入速さ mm/min	1.0	荷重板質量 kg	5.0
養生条件	日空気中	荷重計 No.	2	貫入ピストンの断面積 cm^2	19.625
	4 日水浸	容量 kN	100	較正係数 ~~MN/m^2/目盛~~ kN/目盛	1

供試体 No.	16				供試体 No.	13				供試体 No.	6			
貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重				貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重				貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重			
読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN	読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN	読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	1.325	1.3	0.5	0.5	0.5	1.635	1.6	0.5	0.5	0.5	1.467	1.5
1.0	1.0	1.0	2.048	2.0	1.0	1.0	1.0	3.679	3.7	1.0	1.0	1.0	2.378	2.4
1.5	1.5	1.5	3.567	3.6	1.5	1.5	1.5	5.633	5.6	1.5	1.5	1.5	3.795	3.8
2.0	2.0	2.0	5.898	5.9	2.0	2.0	2.0	7.313	7.3	2.0	2.0	2.0	5.414	5.4
2.5	2.5	2.5	7.036	7.0	2.5	2.5	2.5	8.949	8.9	2.5	2.5	2.5	6.375	6.4
3.0	3.0	3.0	9.036	9.0	3.0	3.0	3.0	10.493	10.5	3.0	3.0	3.0	8.298	8.3
4.0	4.0	4.0	12.044	12.0	4.0	4.0	4.0	13.537	13.5	4.0	4.0	4.0	11.637	11.6
5.0	5.0	5.0	14.149	14.1	5.0	5.0	5.0	15.762	15.8	5.0	5.0	5.0	14.774	14.8
7.5	7.5	7.5	17.963	18.0	7.5	7.5	7.5	19.760	19.8	7.5	7.5	7.5	22.465	22.5
10.0	10.0	10.0	21.145	21.1	10.0	10.0	10.0	22.712	22.7	10.0	10.0	10.0	28.790	28.8
12.5	12.5	12.5	24.257	24.3	12.5	12.5	12.5	25.211	25.2	12.5	12.5	12.5	34.962	35.0

貫入試験後の含水比	容器No.	166	183
	m_a g	1314	1347
	m_b g	1218	1246
	m_c g	254	260
	w_2 %	10.0	10.2
	平均値 w_2 %	10.1	

貫入試験後の含水比	容器No.	197	177
	m_a g	1375	1365
	m_b g	1275	1267
	m_c g	276	275
	w_2 %	10.0	9.9
	平均値 w_2 %	10.0	

貫入試験後の含水比	容器No.	109	134
	m_a g	1330	1318
	m_b g	1233	1222
	m_c g	259	262
	w_2 %	10.0	10.0
	平均値 w_2 %	10.0	

特記事項

[1MN/m^2 ≒ 10.2kgf/cm^2]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （室内試験結果）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 20 日

試料番号(深さ) RC-40

試 験 者 伊藤大翔

試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量		kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ		cm	45	空気乾燥前含水比	%
試料の準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突固め回数		回/層	92	自然含水比 w_n	%
試験条件	水浸, ~~非水浸~~	突固め層数		層	3	最適含水比 w_{opt}	% 8.0
養生条件	日空気中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax}	g/cm³ 1.931
	4 日水浸		高さ[1]	cm	12.5		

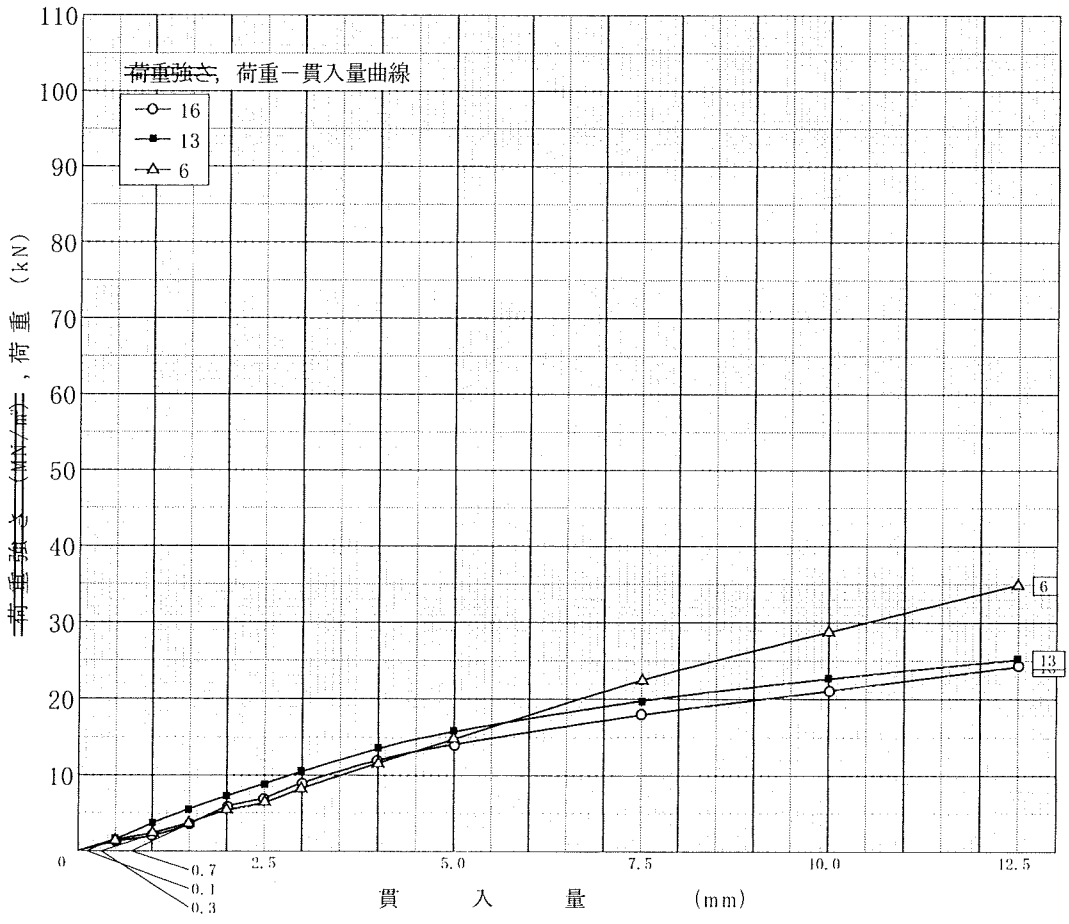
供試体 No.			16	13	6
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	8.0	8.1	8.0
		乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.935	1.930	1.927
	後	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	10.5	10.5	10.6
		乾燥密度 ρ'_d g/cm³	1.935	1.930	1.927
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		10.1	10.0	10.0
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		72.4	69.4	56.7
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		76.9	80.4	79.4
	CBR %		76.9	80.4	79.4

平均CBR %
78.9

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

3



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm		2.5	5.0
~~荷重強さ~~	供試体 No. 16	9.7	15.3
	供試体 No. 13	9.3	16.0
	供試体 No. 6	7.6	15.8
~~標準荷重強さ MN/m²~~		~~6.9~~	~~10.3~~
標準荷重 kN		13.4	19.9

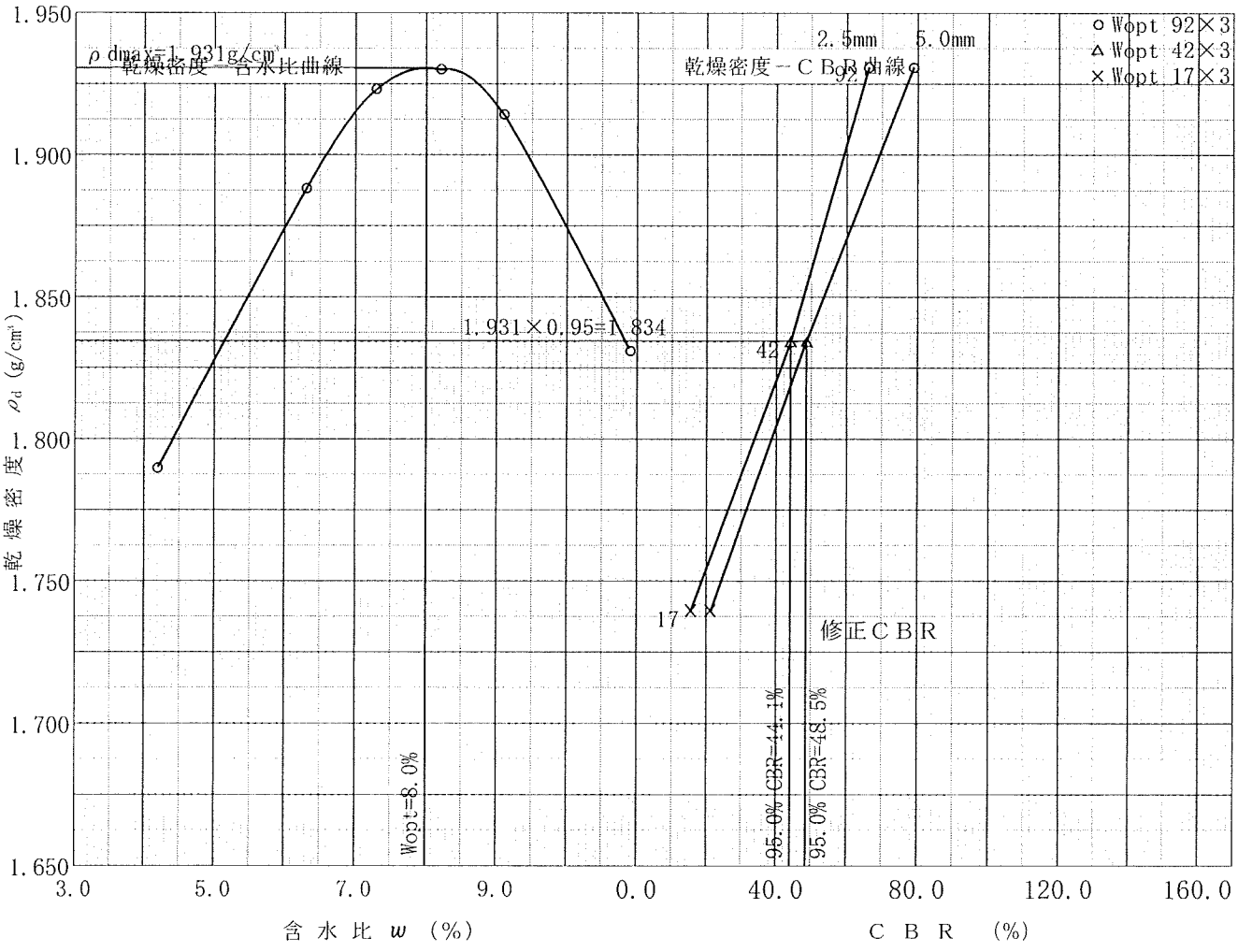
修　正　C　B　R　試　験

調査件名　岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年　2 月 20 日

試料番号(深さ)　RC-40　　試　験　者　伊藤大翔

突固め回数　回/層	92			42			17		
	(3層)			(3層)			(3層)		
供試体 No.	16	13	6	21	17	26	14	9	7
乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.935	1.930	1.927	1.835	1.837	1.830	1.735	1.737	1.744
平均値 ρ_d g/cm³	1.931			1.834			1.739		
貫入量2.5mmにおけるCBR %	72.4	69.4	56.7	50.0	41.8	40.3	13.4	10.4	22.4
平均値 %	66.2			44.0			15.4		
貫入量5.0mmにおけるCBR %	76.9	80.4	79.4	52.8	43.2	49.2	19.6	15.1	28.6
平均値 %	78.9			48.4			21.1		

ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.931	締固め度 %	95.0
		最適含水比 w_{opt} %	8.0	修正CBR %	48.5



特記事項